

グローバル航空事業での実践ノウハウを取り入れた製造業DX支援

■ 法人名

AeroEdge株式会社

■ 面的支援プログラムの概要

航空機エンジン部品製造事業において、海外OEMからの厳格な品質要求に対応した生産管理システムの構築、クラウドサービスを活用したバックオフィスのデジタル化を推進してきた知見を活かし、中小企業の製造業DX検討を支援する。

■ プログラム実施場所

AeroEdge(株)の本社工場及び、支援先となるの製造業様の拠点

■ 補助事業実施期間における支援先の募集 (有) ・ 無

➤ お申し込み先 経営管理部 担当：今井

e-Mail : yusuke.imai@aeroedge.co.jp

➤ 募集期限 9月30日

➤ 支援先の募集者数 以下の要件を満たす30者

➤ 支援先の要件

バックオフィスや生産現場へのデジタル化を進めたいとお考えの製造業

製造業DX支援プログラムの内容

メリット	Before デジタル	After デジタル
帳票の自動生成	■ 営業担当がエクセルや手書きで見積書（や請求書）を作成	■ 商談DBから見積書や請求書を自動作成（転機ミス防止、省力化）
電子承認ワークフロー	■ 製造や生産管理とのコミュニケーション不足による受注後の納期遅延	■ 受注前に全責任者との明示的な合意形成と的確な生産計画の立案
力量や資格の一元管理	■ エクセル管理で情報が分散し、有資格者や期限切れの把握が困難	■ 電子的な一元管理により関係者がいつでもどこからでも直ぐに確認が可能
スピード決裁	■ 決裁のために出社が必要で、紙帳票による地理的、時間的な制約が大	■ 出張先やリモートワークなど場所を選ばない決裁申請とスピード承認
簡単、手軽な工数管理	■ 工数を入力させる手間が大きく、損益分析の深堀ができない	■ スマホによる稼働時間入力により、プロジェクト単位での容易な工数管理

当社の事例もご紹介しながら、製造業DXの促進に向けた、方向性や判断材料を提供します。